

2026年4月 受託研究審査委員会第二委員会 会議の記録の概要

開催日時：西暦2026年4月28日（火） 16：10～16：17

出席委員名：田中英一（委員長）、田邨保之（副委員長）、南 誠剛、釘宮泰子、眞能正幸、多和昭雄、村上 想、山中京子、本多俊雄

報告事項

24件の終了報告があった。

1. 血中循環乳癌細胞に対するエピジェネティクス・マルチマーカーの実用化開発研究
2. 胆道がんの術後補助療法における薬剤感受性予測因子に関する探索的研究
3. 地域がん登録と日本産科婦人科学会データを用いた若年子宮頸癌の予後に関する研究：(2) 年齢と予後の関連についての検討
4. 「TMB-H の治癒切除不能な進行・再発の消化器悪性腫瘍患者に対するニボルマブ単独療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同臨床第 II 相試験」に付随する TR 研究
5. 尿細管マーカーに影響を及ぼす因子の検討
6. 胆汁漏に対する経乳頭的ドレナージの有用性に関する検討
7. 局所進行再発大腸癌における後方視的予後解析
8. 非高齢者喘息フェノタイプから高齢者喘息フェノタイプへの移行様式に関する研究
9. CCUにおける看護師の心理的安全についての研究
10. 手術室での指導方法の統一化・質向上のための取り組み ～思考発話法を活用した現任教育（OJT）導入後の調査研究～
11. (一括)血中HbA1cと毛髪中糖化タンパクの関係についての検討
12. 多発性骨髄腫患者における抗CD38抗体導入前後での治療成績に関する多施設後向き観察研究
13. ICU看護師のせん妄評価スケールに対する認識について
14. 当院における過量内服患者に関する実態調査
15. 画像検査方法が腎臓容積推定に及ぼす影響の研究
16. cardioREPO-心筋集積増加率に関する検討
17. (再提出)ゲイ・バイセクシャル男性におけるHIVの認識が保健行動に及ぼす影響
18. 共同意思決定(SDM)に対する腎臓内科の取り組み
19. 手指衛生向上の取組と評価～WHO手指衛生多角的戦略を用いた活動2年目の病院全体の取組と感染リンクナース会活動の効果～
20. 過量内服による自殺企図患者の背景調査
21. 当院における摂食障害治療の実態調査
22. HIV感染者の炎症と凝固機能に関する検討
23. トラスツズマブ・ペルツズマブ配合皮下注製剤導入による業務効率および安全性の検証
24. WHO手指衛生多角的戦略実践報告

20件の迅速審査について報告があった。

[承認]

- ・ (変更) 食道がん内視鏡治療後のヨード不染帯程度別の異時性他臓器がんの発生状況を調査する多施設共同前向きコホート研究
- ・ (変更) 脳卒中研究者新ネットワークを活用した脳・心血管疾患における抗血栓療法の実態と安全性の解明 The Second Bleeding with Antithrombotic Therapy Study BAT2
- ・ (変更) 大阪がん診療実態調査

- ・ (変更) 肝胆膵領域疾患症例における治療成績の検討
- ・ (変更) 脳動脈瘤に対する外科的治療の有効性と安全性に関する研究
- ・ (変更) 重症頭部外傷に対する包括的治療の有効性と安全性に関する研究
- ・ (変更) 慢性期脳梗塞、脳出血及び外傷性中枢神経損傷を対象とするヒトiPS細胞を活用した新規再生医療等製品開発研究
- ・ (変更) 頸動脈狭窄症に対する外科的治療の有効性と安全性に関する研究
- ・ (研究機関外) 一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)
- ・ HIV陽性者コホートにおける梅毒・ウイルス性肝炎の年次罹患率の推定：単施設後ろ向き観察研究
- ・ (変更) 80歳以上の高齢者に対する後方進入腰椎椎体間固定術 (PLIF) の臨床成績の調査
- ・ (変更) 日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究
- ・ (変更) 切除不能進行・再発食道癌に対するNivolumab治療効果および有害事象の予測バイオマーカー探索研究
- ・ (変更) 肝腫瘍におけるオートファジー動態の検討
- ・ (変更) 大阪医療センター救命救急センターにおける、自殺未遂者の背景調査
- ・ (変更) 胃上部進行癌に対する腹腔鏡下/ロボット支援噴門側胃切除術 (D2郭清) の安全性・有効性を検討する前向き介入研究 (第Ⅱ相臨床試験)
- ・ (変更) 当院における過量内服患者に関する実態調査
- ・ (変更) 非加熱血液凝固因子製剤によるHIV感染血友病等患者に合併する腫瘍への包括的対策に関する研究－多臓器がんスクリーニング前向き研究

[継続審査]

- ・ (研究機関外) 切除された病理検体を用いた口腔腫瘍・腫瘍類似病変の病態解析
- ・ 同時性遠隔転移を有する胃癌に対するConversion surgeryに関する研究

その他

- ・ 同意書の管理状況についての報告があった。
- ・ 外部機関に設置された審査委員会へ申請した課題の審査結果について報告があった。
- ・ 委員の着任について報告があった。

以上